



南小田児童館だより

瑞浪市南小田町1-32 Tel 68-8611

ホームページアドレス <http://www.m-shakyo.org>

幼児用 2021. 1

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5 お正月遊び	6 お正月遊び	7 自由遊び	8 自由遊び	9 お正月遊び
10	11 成人の日	12 びよびよ	13 相談日	14 びよびよ	15 びよびよ	16 たこ作り
17	18	19 びよびよ	20 命を守る訓練	21 びよびよ	22 びよびよ	23 小学生対象 スノードーム 作り
24 31	25 自由遊び	26 びよびよ (誕生日会)	27 自由遊び	28 びよびよ (栄養相談・ 誕生日会)	29 びよびよ (誕生日会)	30 小学生対象 みんなで遊ぼう

お知らせ

いつもコロナウイルス感染症対策にご協力頂き、ありがとうございます。引き続き、ご理解、ご協力をお願い致します。

土曜日の利用時間

- ① 午前 10 時～午前 11 時 30 分
- ② 午後 1 時 30 分～午後 2 時 30 分 (変更前)
→午後 1 時 30 分～午後 3 時(変更後)
- ③ 午後 3 時 30 分～午後 4 時 30 分

利用人数

- ・16 名前後の利用に制限させていただいております。
- ・混雑具合によっては定員いっぱいの利用での開館をしている場合もありますので、[利用の前に利用できるかの確認や予約](#)をお願いします。

※市内に児童館は 4 館ありますが、施設の構造上の理由や利用者の状況等により、利用の仕方が違います。詳しいことは、利用される館へご確認ください。

※状況によっては変更になる場合があります。

※分からないことは、職員にお尋ねください。

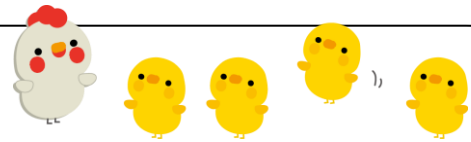


利用についてのお願い

- ・気温差などから体調を崩しやすい季節です。
発熱が無くても、鼻水・咳などの風邪の症状がある場合は、来館が出来ません。お願いします。
また、**家族で同様の症状がある場合も来館出来ません。**
- ・利用時にはマスク着用、手洗い、手指消毒をお願いします。
- ・利用の際には、検温をします。
- ・児童館を利用する方は、登録カードにご記入をお願いします。
- ・市外の方の利用は当分の間、ご遠慮下さい。
- ・市内には児童館が 4 館ありますが、コロナ対策により、**どこか 1ヶ所での利用**をお願いします。



「ぴよぴよ」のみなさんへ



『ぴよぴよ』とは未就園児対象の幼児教室です。

毎週火・木・金の 11 時～行っています。誰でも気軽に参加できます。

※コロナ対策により人数を 8 組に限定して行っています。

予約をお願いします。

※「ぴよぴよ」は週に 3 回ありますが、1 週間に 1 回のみの参加をお願いします。

※申し込みは行事の 1 週間前から受付します。

❖ 1 月は 12 日（火）から『ぴよぴよ』を始めます。

❖ 28 日（木）は午前 10 時 30 分～から保健センターの栄養士さんに来ていただき、**栄養相談**をします。食生活で気になることがあれば個別にお話が聞けます。

❖ 26 日（火）・28 日（木）・29 日（金）は『**誕生日会**』をします。1 月生まれの子をみんなでお祝いしましょう。1 月生まれの子は手形を取りますので、10 時 45 分までに来てください。

子育てワンポイント

～PHPのびのび子育て 2018 6月号より抜粋～

「主張」と「わがまま」どうやって見分ける？

幼児期には、本人の主張を聞いて、甘えさせてあげることが大事です。しかし、一方で、自己主張に見えて、それが本人のためにならない「わがまま」である場合もあります。その違いを見極めるには、どうしたらいいのでしょうか？



「言うとおりに」にしてOK!の場合

スキンシップを求めるとき⇒スキンシップを通した甘えは子どもの心を癒し、安心感と情緒の安定をもたらします。

熱中している時⇒何かに熱中していて、なかなか遊びをやめないことがあります。子どもが何かに興味を持ち、熱中できるのは大切なことです。ただし、長時間のゲームなどにはまり込む時には、前もって子どもと時間の約束をして、その間だけは黙って集中させておくようにするといいいでしょう。

挑戦したがる時⇒幼児期には大人のマネをしてまだ難しそうなことに挑戦したがりたりします。

「それは無理」などと先回りをして、やる気をくじかないようにしましょう。

うまくいかずに「自分はダメだ」と落ち込んでしまったときには、「もう少しでできるよ!」「こうしてみたら?」と励まし、結果の悪さや子どもの未熟さを批判しないようにしましょう。

「言うとおりに」にしたらNGな場合

金銭的な事⇒買い物へ行けば、欲しい物が並んでいると「泣きわめいて仕方がない・・・」と親があっさり折れてしまう事は避けなければなりません。欲望はエスカレートし歯止めが利かなくなります。

危険な事⇒「危ない」ということを言葉で言っても、子どもはなかなか理解できないものです。子どもは自分の行動の結果を予測できません。「絶対にきけんである」ということを一緒に行動し、しっかり教えたいものです。

倫理に反する事⇒2～3 歳頃から、自分以外の人を意識し始めます。自分が嫌なことをは相手も嫌なのだと徐々に分かるようになります。「自分がされたいやな事は、してはいけない」「人を叩いたり、つねったりしてはいけない」「いくら欲しくても、人のものを取ってはいけない」とこの時期にしっかりと身につけさせましょう。